

リンパ球サブセット CD4 CD8		3002000		
		担当部署		
CD4(L)		血液		
<b>検査オーダー</b>				
患者同意に関する要求事項		特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→血液学→		
	2			
	3			
	4			
	5			
検査に影響する臨床情報		非特異反応によって正しい結果が得られない場合がある。		
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00		
<b>検体採取・搬送・保存</b>				
患者の事前準備事項		特記事項なし		
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし		
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1 全血	1 紫	EDTA-2K	2	mL
2 他材料	23 スピッツ	なし	10	mL
3				
4				
5				
6				
7				
8				
検体搬送条件		室温		
検体受入不可基準		1) 採取容器違いの検体 2) 凝固検体 3) 採血量不足の検体 4) サンプルングできない検体		
保管検体の保存期間		室温・当日中（追加検査については、検査室に要問合せ）		
<b>検査結果・報告</b>				

検査室の所在地	病院棟 3 階 中央検査部					
測定時間	当日中					
生物学的基準範囲	CD4:25~56% CD8:17~44% CD4/CD8:0.6~2.9 EX 共通 CL1084 :「三輪血液病学 2006」					
臨床判断値	設定なし					
基準値					単位	%
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因	特記事項なし					
臨床的意義	<p>T 細胞サブセット検査は T 細胞中のサブセットの比率を、表面抗原の発現を指標に求めるものである。</p> <p>HIV 感染者において CD4+T リンパ球数を評価する際に T 細胞サブセット解析がよく用いられる。また、異型リンパ球の増加がみられる場合にも行う。伝染性単核球症などのウイルス感染症では、活性化 CD8+キラー-T リンパ球の増加が認められ、感染後の時期によりその比率は変化する。</p> <p>EX 共通 CL1063 :「スタンダード フローサイトメトリー」56</p> <p>EX 共通 CL1141 :「臨床検査法提要 改訂第 35 版」313</p>					